

なかつがわ



平成27年 中津川市議会 9月定例会



中津川市議会議場にて行われた生徒会サミットの様子

----- 目 次 -----

- 市民と議会の対話集会のご案内・・・②
- 主な議案・・・③～⑤
- 補正予算・・・⑥
- 決算認定・・・⑦～⑨
- 委員会報告・・・⑩～⑬
- 一般質問・・・⑭～⑰
- 議会活動報告・・・⑱

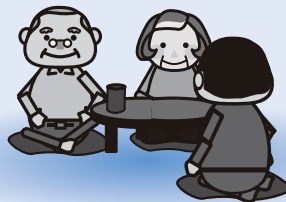
トピックス

市内全12中学校の生徒会役員が集う第3回中学校生徒会サミットが市役所の議場などで開かれました。
 社会貢献や情報モラルなどの提言があり、それについて意見交換が活発に行われました。

『市民と議会の対話集会』のご案内

中津川市議会は、議会活動や市の状況を丁寧にご説明し、皆様のご意見をしっかりと聴かせていただき、「市民と議会の対話集会」を開催致します。

日頃、議会や市に対して感じていることなど気軽にお話しいただきたく、皆様のご参加をお待ちしております。



◆市民と議会の対話集会の内容

1. 議会活動の報告
2. 意見交換

テーマ「リニアを迎えるまちづくり」

◆開催日時と会場（対話集会の開催時間は、1時間30分程度を予定しています。）

開催日	時間	地区	会場	担当議員
11月10日(火)	19:00 ＼ 20:30	坂本地区	坂本公民館 ホール	1班
		落合地区	神坂公民館 ホール	2班
		神坂地区		
		馬籠地区 福岡地区	福岡公民館 大集会室	3班
11月11日(水)	19:00 ＼ 20:30	山口地区	山口公民館 ホール	1班
		坂下地区		
		川上地区	蛭川公民館 ホール	2班
		蛭川地区		
中津地区(東・南・西)	中津川文化会館 多目的研修室	3班		
11月12日(木)	19:00 ＼ 20:30	加子母地区	付知公民館大会議室	1班
		付知地区		
		苗木地区	苗木公民館 研修室	2班
		阿木地区	阿木公民館 研修室	3班

※ 地区(参集範囲)は、会場ごとに定めていますが、日程などご都合の良い会場にご参加ください。

◆担当議員

1 班	佐藤 光司、鈴木 清貴、三浦 八郎、吉村 浩平、牛田 敬一、木下 律子、島崎 保人
2 班	吉村 久資、粥川 茂和、大堀 寿延、田口 文数、勝 彰、森 益基、吉村 孝志
3 班	鷹見 憲三、鈴木 雅彦、深谷 明宏、櫛松 直子、岡崎 隆彦、柘植 貴敏、水野 賢一



阿木会場（昨年）

【お問い合わせ】

中津川市議会事務局

TEL : 0573-66-1111 (内線503)

FAX : 0573-66-9754

E-mail : gikai@city.nakatsugawa.lg.jp

9月定例会は、一般会計補正予算など31議案、陳情1件、平成26年度一般会計など決算認定12議案を所管の委員会に付託しました。本会議において、付託した31議案並びに中津川市固定資産評価審査委員会委員の選任同意など12議案を原案どおり可決するとともに、平成26年度一般会計などの決算12議案を認定しました。また、陳情は、執行部に対しての申し入れを行いました。

専決処分の承認

(全会一致)

亜炭鉱廃坑に起因する被害の復旧を行うための経費1億3千万円を計上し、議会にかける時間的余裕がなく専決処分したものです。

中津川市固定資産評価審査委員会委員の選任同意

(全会一致)

曾我能昌さんの任期が平成27年9月30日に満了となりますので、引き続き選任するものです。



曾我能昌さん

中津川市教育委員会委員の任命同意

(全会一致)

小幡隆徳さんの任期が平成27年10月3日に満了となりますので、引き続き任命するものです。



小幡隆徳さん

人権擁護委員候補者の推薦

(全会一致)

人権擁護委員6名の任期が平成27年12月31日に満了となりますので、上田さよさん、早川菅子さん、田口孝威さん、佐々木保さんを引き続き推薦し、新たに梅田時江さん、安彦美智子さんを推薦するものです。



上田さよさん



田口孝威さん



梅田時江さん



早川菅子さん



佐々木保さん



安彦美智子さん

中津川市議会会議規則の一部改正

(全会一致)

女性議員が活躍できる環境を整備するため、出産に伴う議会の欠席に関する事項を設けるものです。

中津川市附属機関の設置等に関する条例の一部改正

(全会一致)

中津川市空家等対策協議会を設置するため改正するものです。

中津川市個人情報保護条例の一部改正

(賛成多数)

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(以下マイナンバー法)の施行に伴い、特定個人情報情報の適正な取扱い等に関し必要な事項を定めるため改正するものです。

中津川市手数料条例の一部改正

(賛成多数)

マイナンバー法の規定による、通知カード及び個人番号カードを再交付する際に手数料を徴収するため改正するものです。

中津川市税条例等の一部改正

(賛成多数)

地方税法の一部改正に伴い、改正するものです。

- ・住宅ローン控除対象期間の延長
- ・軽自動車税に対するグリーン化特例の導入
- ・旧3級品たばこの税率の見直し

など

中津川市職員の再任用に関する条例等の一部改正

(賛成多数)

共済年金を厚生年金へ一元化するための厚生年金保険法等の一部改正に伴い、改正するものです。

中津川市公民館の設置等に関する条例等の一部改正

(全会一致)

苗木公民館及び苗木事務所を移転するため改正するものです。

中津川市保育所の設置等に関する条例等の一部改正

(賛成多数)

市立小鳩保育園を民営化するため改正するものです。

財産の無償譲渡

(賛成多数)

市立小鳩保育園を民営化するにあたり、園舎等を社会福祉法人かやの芽福社会に無償譲渡するものです。

中津川市看護職員修学資金貸付条例の一部改正

(全会一致)

修学資金貸付制度をより利用しやすい制度とするため改正するものです。

中津川市コミュニティバス運行业例の一部改正

(賛成多数)

コミュニティバスを市内均一運賃で有償化するため改正するものです。

中津川市消防団条例の一部改正

(全会一致)

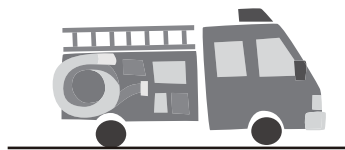
機能別消防団員の定員を変更するため改正するものです。

財産の取得

(全会一致)

① 山口分団及び福岡分団の消防ポンプ自動車2台を更新するものです。
契約金額 3千996万円

② 西消防署の高規格救急自動車1台を更新するものです。
契約金額 3千117万9千6百円



陳情 II

「ごみ処理の有料化に関する陳情」

要旨 中津川市は、ごみ袋の値上げ等で、ごみ減量を図ろうとしていますが、ごみ袋等の値上げは、市民の暮らしに重大な影響を与えます。市民の暮らしを圧迫するごみ処理の有料化は、止めてください。

市の見解 市の家庭ごみ排出量は、県下21市の中で最も多い状況です。昨年、循環型社会の実現を目指し、ごみ減量検討市民会議を設置しました。市民会議から、ごみ減量化に効果的と考えられる施策の一つとしてごみ処理手数料の有料化を提言されました。

市としても県下で多くの自治体が導入している可燃ごみ処理手数料の導入を検討していますが、市民の負担となることから必要性を丁寧に説明し、取り組んでいきます。

委員会審査結果 ごみ処理手数料の有料化は、ごみ減量に有効な施策の一つであると考えます。

市民の関心も高いことからごみ減量施策の研究と検討を進めるよう執行部に対して申し入れをしました。



平成26年度中津川市水道事業会計利益剰余金及び資本剰余金の処分

(全会一致)

会計制度の見直しにより発生した利益剰余金及び資本剰余金を資本金に組み入れるものです。

指定管理施設及び指定先

施設名	指定先
中津川市坂下福祉センター 中津川市坂下デイサービスセンター	社会福祉法人 中津川市社会福祉協議会
中津川市加子母デイサービスセンター 中津川市加子母第二デイサービスセンター	社会福祉法人 中津川市社会福祉協議会
中津川市付知福祉センター	社会福祉法人 中津川市社会福祉協議会
中津川市蛭川福祉センター 中津川市蛭川デイサービスセンター 中津川市蛭川ショートステイ事業所	社会福祉法人 中津川市社会福祉協議会
川上一般キャンプ場 川上教育キャンプ場 川上国設キャンプ場 川上緑地管理所（YOU・遊館） 川上広場	Kジョイネットサービス株式会社
中津川市付知峡倉屋温泉施設 中津川市付知峡倉屋温泉スタンド	一般財団法人 付知町振興公社
裏木曾花街道センター 花街道付知楽市楽座	一般財団法人 付知町振興公社

市内17施設（左表）における利用者の利便性の向上及び施設の活性化を図るため、施設の管理を指定管理者に行わせることができるよう指定するものです。

指定管理者の指定

（賛成多数）



<裏木曾花街道センター>

賛否の分かれた議案の議決結果

議案	会派氏名	中津川自民クラブ										新政会			市民ク		公明		ネ	共	議決結果		
		鷹見憲二	深谷明宏	大堀寿延	勝彰	岡崎隆彦	吉村浩平	柘植貴敏	島崎保人	水野賢一	森益基	吉村孝志	粥川茂和	鈴木雅彦	三浦八郎	吉村久資	櫛松直子	牛田敬一	鈴木清貴	田口文数		佐藤光司	木下律子
中津川市個人情報保護条例の一部改正	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可決
中津川市職員の再任用に関する条例等の一部改正	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可決
中津川市税条例等の一部改正	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可決
中津川市手数料条例の一部改正	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可決
中津川市保育所の設置等に関する条例等の一部改正	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可決
中津川市コミュニティバス運行条例の一部改正	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可決
財産の無償譲渡	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可決
指定管理者の指定	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可決
一般会計補正予算（第3号）	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可決
介護保険事業会計補正予算	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可決

※市民ク：市民クラブ、公明：市議会公明党、ネ：市民ネット21、共：日本共産党

予算決算委員会報告

(8月31日・9月18日・30日)

平成27年度 9月補正予算の概要

下記の5つの編成方針により、予算が計上されました。

- ① 国・県等の補助金獲得に伴う事業
- ② 寄附金を財源とする事業
- ③ 過年度事業費の精算を行う経費
- ④ 緊急対応が必要な事業
- ⑤ 地方創生交付金を活用して行う事業

補正を行う会計

● 一般会計	170,055千円
● 特別会計	
・ 下水道事業会計	4,093千円
・ 介護保険事業会計	276,171千円
・ 後期高齢者医療事業会計	1,000千円
・ 簡易水道事業会計	債務負担行為のみ
● 企業会計	
・ 病院事業会計	9,600千円
合 計	460,919千円

① 国・県等の補助金獲得に伴う事業 12,539 千円

地域活性化推進事業
戸籍住民基本台帳事業
農地・担い手対策事業
公民館総務事業
小学校教育充実事業
中津川市の未来を担う人材育成事業

② 寄附金を財源とする事業 9,834 千円

土地改良整備事業
交流事業
図書館資料管理事業
公立保育所事業
遠山史料館事業
小・中学校運営事業
小・中学校教育充実事業

③ 過年度事業費の精算を行う事業 323,147 千円

国・県支出金過年度償還金
国・県支出金等過年度償還金
【介護保険事業会計】
介護給付費準備基金積立金
【介護保険事業会計】
還付金 【後期高齢者医療事業会計】

④ 緊急対応が必要な事業 80,891 千円

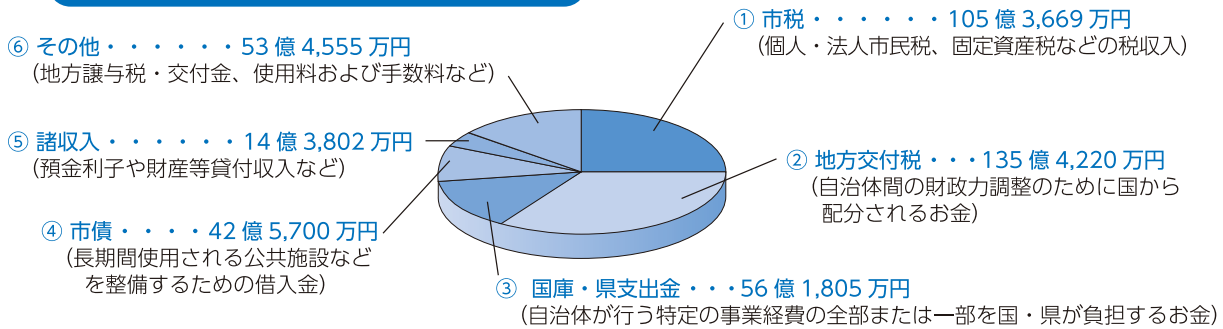
行政情報化運営事業
地域交通推進事業
感染症予防事業
生活安全対策事業
地産地消推進事業
観光施設管理事業
文化施設管理運営事業
消防団員活動事業
消防設備整備事業
公立保育所事業
公文書取り消し請求事件に要する経費
災害復旧事業
坂本処理区内の開発行為に伴う財産処分
【下水道事業会計】
修学資金貸付事業（看護師）
損害賠償金 【病院事業会計】

⑤ 地方創生交付金を活用して行う立 のための事業 30,459 千円

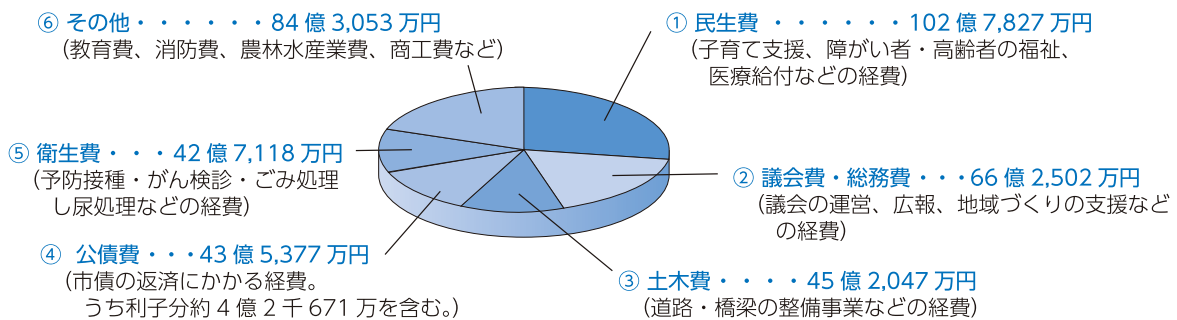
地域木材需要拡大事業
観光広域連携事業
防災情報システム事業
観光推進事業
外国人観光促進事業
中津川に住もうサポート事業

平 成 2 6 年 度 決 算 を 認 定

一般会計歳入 407 億 3,751 万円



一般会計歳出 378 億 5,475 万円



健全化判断比率・資金不足比率および市債残高

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の規定に基づき、健全化判断比率・資金不足比率を公表するもので、中津川市の財政は健全かどうかを早期健全化基準と比較して判断します。

また、特別会計・企業会計は資金不足比率を経営健全化基準と比較して判断します。

一般会計健全化判断率

(単位：%)

年 度	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
平成 26 年度	発生していません	発生していません	10.0	46.2
早期健全化基準	12.04	17.04	25.0	350.0
財政再生基準	20.00	30.00	35.0	基準なし
平成 25 年度	発生していません	発生していません	11.3	59.6
平成 24 年度	発生していません	発生していません	12.6	73.7

*平成 26 年度一般会計決算における各比率は、全て早期健全化基準を下回っています。実質公債費比率は、10.0%と昨年度の比率 11.3%と比較して 1.3%減少し財政は、健全化に向かっていきます。

*特別会計・企業会計とも資金不足額は生じていないため、資金不足比率はなく、健全といえます。

所見

今後は、大規模事業の実施に伴う起債の発行の増加に伴い比率の悪化が懸念されるため、更なる健全財政の運営に努めるよう希望します。

各会計の市債（借入金）残高

(平成 26 年度末現在 単位：千円)

会 計 名	26 年度末決算額	25 年度末決算額	増 減 額
一般会計	38,046,098	37,716,153	329,945
国民健康保険事業会計（直診）	119,268	132,310	△13,042
下水道事業会計	9,111,457	9,740,147	△628,690
簡易水道事業会計	2,950,377	3,176,190	△225,813
農業集落排水事業会計	4,984,893	5,268,236	△283,343
特定環境保全公共下水道事業会計	12,037,121	12,759,516	△722,395
個別排水処理事業会計	51,944	54,230	△2,286
水道事業会計	542,115	600,287	△58,172
病院事業会計	9,008,281	9,372,498	△364,217
計	76,851,554	78,819,567	△1,968,013

所見

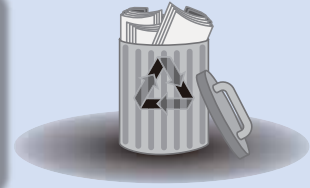
一般会計は、地域振興基金 19 億円の借入により、一時的に増加しましたが、その他の借金残高については減少傾向を維持しています。

ちょっと言わせて!

平成 26 年度 決算認定における所見

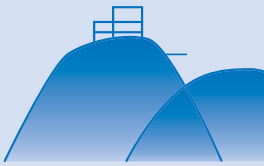
生活環境部

・ごみの受入れ量が県下でも多く、リサイクル化による再資源活用を期待し、ごみ減量施策の一層の推進を望む。



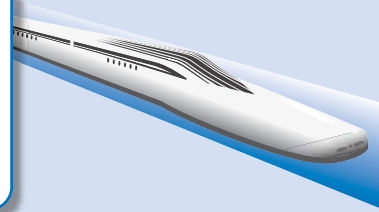
商工観光部

- ・企業立地推進に向け、多方面から取り組みがなされている。今後は、地元企業への更なる支援拡充とリニア開業を見据えた企業誘致の更なる推進を望む。
- ・苗木城跡等、来場者が増加しており効果が表れている。リニア岐阜県駅開業前に市内の観光資源の魅力を発信できるよう積極的な推進を望む。



リニア都市政策部

- ・リニア岐阜県駅と共にまちづくり計画や駅前広場基本設計、アクセス道路検討等実施されており、当市にとって、重要な課題となることから地域のご理解を頂き、一層の推進を望む。



基盤整備部

- ・公営住宅の長寿命化施策と危険住宅除去事業（解体7戸）を行っている。市有財産運用管理マスタープランでも新たな住宅は建設しない方針であるが、移住・定住対策にとって居所の確保が重要課題と思われ、必要性を今後検討して頂きたい。

総務部

- ・第三セクターの解散は、評価できるが、公共施設の統廃合の推進など行政改革を更に取り組むよう望む。

農林部

- ・鳥獣害対策が充実し、更に総合的になってきたが、被害が減少する気配がない。更なる研究を望む。

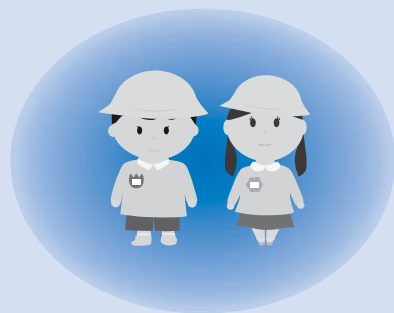


定住推進部

- ・支援事業が多く、イベントなど各個別事業にそれぞれ支援を行っているが、地域の活性化を考えると、地域の独自性がある交付金制度にすべきである。

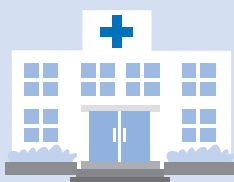
教育委員会

- ・小鳩保育園を民営化する方針となり、民間から保育士が派遣されている。民間保育における保育の充実と公立保育園保育士の円滑な保育体制の整備を望む。



文化・スポーツ部

- ・苗木城、中山道整備が行われている。リニア中央新幹線岐阜県駅開業に向けて中津川市の魅力整備にPRに努めて頂きたい。



病院事業部

- ・医師、看護師確保になお一層の努力と、大胆な経費削減など効率的な経営改善の取り組みを望む。

水道部

- ・水道施設の耐震化、長寿命化等施設の更新にかかる経費の増加が今後も予想されるが、計画的、効率的な推進を望む。
- ・下水道中津川処理区、坂本処理区の事業実施期間内での早期事業完了を望む。
- ・下水汚泥は、自区内処理及び初期投資、維持管理費を考慮した施設整備の計画を望む。

賛否の分かれた平成 26 年度決算の認定結果

議案	会派 氏名	中津川自民クラブ										新政会			市民ク		公明		ネ	共	議決結果		
		鷹見 憲三	深谷 明宏	大堀 寿延	勝 彰	岡崎 隆彦	吉村 浩平	柘植 貴敏	島崎 保人	水野 賢一	森 益基	吉村 孝志	粥川 茂和	鈴木 雅彦	三浦 八郎	吉村 久資	櫛松 直子	牛田 敬一	鈴木 清貴	田口 文数		佐藤 光司	木下 律子
平成26年度中津川市一般会計決算の認定	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	認定
平成26年度中津川市国民健康保険事業会計決算の認定	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	認定
平成26年度中津川市介護保険事業会計決算の認定	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	認定
平成26年度中津川市後期高齢者医療事業会計決算の認定	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	認定

※ 市民ク：市民クラブ、公明：市議会公明党、ネ：市民ネット21、共：日本共産党

常任委員会報告

◆総務企画委員会 7月 24日

【所管事務調査】(総務部)

○市有財産運用管理マスタープランに関する現状と課題について

市有財産管理運用マスタープランの進捗状況を調査しました。

目標

平成32年度までに、施設の維持管理費を六億円削減、未利用市有地は、平成30年度までに年間2千500万円以上を売却する。

実績

- ①総合事務所と公民館を統合(付知・山口・川上)
- ②公共施設跡地をU・I・ターン住宅として活用(山口・川上)
- ③老朽化施設を解体(文化財学習センター他)
- ④市有地売却、平成17～26年度、231件
7万6千㎡ 2億4千万円

現状・課題

- ①関係所管部署との連携と市民の理解が必要
- ②計画実施に要する財源確保
- ③補助事業による施設は行政間調整に長時間必要
- ④借用地の地代改定や取得交渉が難航

委員会のまとめ

本計画は当市の財政改革のため、課題を克服して精力的に取り組むよう要望しました。

◆総務企画委員会 8月 4日

【所管事務調査】(企画部)

○財政計画(平成27～30年度)について

財政計画の進捗情報を調査しました。

目的

- ①健全財政の確保
- ②各事業計画を推進するための担保
- ③行財政改革実行の指針

課題

- ①平成27年度から普通交付税が段階的に減少
- ②将来人口の大幅減少
- ③市民税等の先細り
- ④社会保障関係経費の増加
- ⑤積み残してある大型事業の実施

今後の予定

- ①歳出や起債、実質公債費比率などを年次毎に組み立て、更に厳しい計画とする。
- ②将来の財源不足や施設整備等に備え、基金積み立てを行う
 - ・ 財政調整基金
 - ・ リニア中央新幹線まちづくり基金
 - ・ 公共施設等整備運営基金

委員会のまとめ

将来も安定した市政運営を可能にするため、確実な計画推進に取り組むよう要望しました。

◆文教民生委員会 7月 13日

【所管事務調査】(生活環境部)

○斎場の現状、課題及び今後の予定について

無くてはならない施設をどのような考えで計画(建設)するのか調査しました。

現状・課題

- ①付知・坂下・中津川火葬場は、市営で運営し、職員7人で対応しています。
- ②火葬件数は、年間で約920件。
- ③共通課題
 - ・ 施設の老朽化
 - ・ 火葬炉が旧式
 - ・ 待合室の整備

今後の予定

引き続き地域から提案された候補地を調査していく考えです。

委員会のまとめ

他市の火葬場の維持管理経費や施設数などを良く研究し、今後の計画を明確にして取り組むよう要望しました。

◆文教民生委員会 8月 27日

【所管事務調査】(文化スポーツ部)

○博物館等施設の現状、課題及び今後の予定について

市有財産(施設)運用管理マスタープランに基づき、博物館等の施設(5施設)の整備計画を調査しました。

現状・課題

①苗木遠山史料館の入館者数は、城ブームの影響で前年の約1.7倍となっております。



②5施設の入館者数は、約7万6千人、維持管理経費は、約6千700万円です。

③各施設の老朽化に伴う整備が必要です。
今後の予定

①博物館の統廃合を進め、前田青邨の顕彰施設を含む美術館の整備を進めます。

②中心市街地での複合施設に美術館機能のほか、中山道歴史資料館、市史編さん室を移転したいと考えています。

委員会のまとめ

複合施設の整備計画を進めるとともに、現施設の維持管理経費の削減に取り組むよう要望しました。

◆産業建設委員会 7月 13日

【所管事務調査】(商工観光部)

○六斎市及び観光客の現状について

六斎市及び国内外観光客の動向が変化している中、市の状況を調査しました。

現状・課題

①六斎市は、平成20年から中心市街地活性化計画の事業として開催されてきましたが、マンネリ化などもあり、来場者は減少傾向にあります。

②観光客は、国内や、岐阜県は、外国人などを中心に大幅な増加となっている一方、中津川市は、微増傾向であります。

今後の予定

①六斎市は、100回を目指して、内容を充実しながら今後も継続していきます。

②急激に増加した「苗木城址」、常盤座(歌舞伎小屋)の見学者対応のボランティアガイド

③年間の観光客数400万人を目標とした観光行政を進めるため、市内の観光スポットを広域的に見学できるコース設定を検討していきます。

委員会のまとめ

観光は、リニア中央新幹線の開業に向け、岐阜県駅を利用する人を増やす施策としての中核となる事業であり、観光行政を充実させる取組に力を入れるよう要望しました。

◆産業建設委員会 8月 11日

【所管事務調査】(農林部)

○有害鳥獣対策について

農林業などを中心に被害が報告されている有害鳥獣対策について調査しました。

主な事業

①侵入防止対策

- 国・県・市の交付金事業
- ・3年間で 108 km(国)
- ・3年間で 1.2 km(県)
- ・3年間で 77 km(市)

②捕獲対策

- ・有害鳥獣捕獲隊員の確保のため、銃猟免許取得支援
- ・捕獲資材の支援

委員会のまとめ

侵入防止対策の更なる推進と、捕獲隊員の確保及びジビエ(獣肉)の活用を検討するよう要望しました。



特別委員会報告

◆新衛生センター及び

汚泥処理対策特別委員会 7月 14日

市民生活にとって重要な事項であり、進捗状況等を確認しました。

現状と課題

中津川市衛生センターは、築48年が経過しています。

恵北衛生センターは、地元との協定で運用期限が平成30年3月までです。

下水道は、現有処理施設では自区内処理ができておらず、大半の汚泥は、再資源化と市外へ処理委託しています。

新衛生センター建設

新衛生センターは、建設予定地を福岡地区に決定し、生活環境影響調査を行い、生活環境保全上の目標は達成されています。

委員会のまとめ

- ①新衛生センターについては、建設予定地の地元への丁寧な説明をお願いします。
- ②新衛生センター及び汚泥乾燥施設の処理方法・維持管理費・建設費等効率的な施設となるよう研究するよう要望しました。

◆新衛生センター及び

汚泥処理対策特別委員会 8月 26日

新衛生センターの計画概要の説明を受けました。

計画概要

①環境省の循環型社会形成推進交付金を活用し、資源化(リン回収)を行い、8億円の交付金を受けると共に河川浄化を図ります。

②高効率の脱水機を導入することで、汚泥量を半減できます。

③し尿汚泥と下水道汚泥を一体化した乾燥施設を整備し、維持管理費を軽減していきます。

委員会のまとめ

新衛生センターの処理方法として、リン回収と高効率の脱水機の採用で、有利な交付金と汚泥量の半減を提言し、下水道との一体化した乾燥施設を基本に考えていきますが、詳細のわかった時点で委員会を開催することとしました。

◆リニア中央新幹線対策特別委員会

6月 30日

今後の中津川市にとって重要な事業であり、現在の整備計画状況など所管部署から説明を受けました。

リニア中央新幹線に関する最近の動向

①市内の沿線地域(主に地上区間)において中心杭を設置

②県がリニア岐阜県駅周辺整備基本計画を策定

③市は、リニア岐阜県駅区画整理事業の説明会を坂本地域の該当地区で開催

④濃飛横断自動車道路の環境調査
(県の都市計画審議会にて継続審議中)

委員会のまとめ

今後もJR東海の状況把握に努め、県・市の整備計画も合わせて情報の提供を行っていきます。

◆リニア中央新幹線対策特別委員会

8月6日

リニア開業に向けた近隣市町村との連携と情報共有を目的に委員会を開催しました。

内容

- ①中津川市議会・恵那市議会リニア問題懇談会を開催することの確認
- ②3市(下呂市・郡上市・中津川市)議会特別委員会合同会議に東白川村も加入して開催することの確認
- ③南木曾町議会とリニア特別委員会合同会議を新たに開催することの確認

市からの現状報告

- ・リニア中央新幹線事業における建設発生土の活用、検討候補地の状況について
- ・地域の活性化につながる都市基盤整備の推進体制の強化(岐阜県都市公園整備局の新設)

委員会のまとめ

今後他市との情報交換を行い、事業推進が効率的に推進できるよう要望していきます。

◆リニア中央新幹線対策特別委員会

先進都市行政視察

8月20日・21日

リニア駅建設が予定されている山梨県のまちづくりとリニアのスピードや騒音が地域にどのような影響を与えるのか、試乗も行い、調査しました。

行政視察事項

山梨県甲府市

- ・県全体のリニア活用基本構想から、戦略的に進めるリニア駅周辺整備基本方針により、スマートインターチェンジなど駅周辺の整備計画があり、駅を滞在型空間として整備します。



山梨実験センター

・リニア体験乗車は予想より体に感じる揺れや振動はなく、車内はスピードが上がるにつれ、少しうるさく感じました。

・高架橋の下での騒音は、77.3デシベルで新幹線の音より少し大きい程度で、地域住民からの騒音苦情はないそうです。今後、改良を加え、10デシベルほど改良されるとの説明でした。

委員会のまとめ

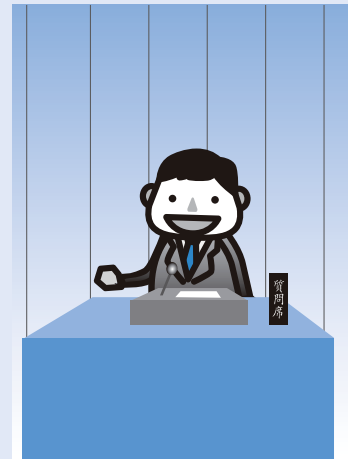
- ・騒音対策など、建設までに地域での要望等検討課題ができました。
- ・山梨リニア見学センターは、すでに観光地として多くの来場者があり、当市でも駅、車両基地をいかに活用するか課題です。
- ・中津川市も駅周辺を滞在型空間にするよう検討する必要があります。



一般質問 ここが知りたい!

一般質問は、議員が市政全般について、その事務の執行状況や将来の方針等の報告・説明を求め、または質問することです。今回は17人の議員が行いました。その中から主な質問と答弁の要旨を紹介します。

質問等の詳細につきましては、市議会ホームページの「映像配信」または「会議録」をご覧ください。



次期市長選挙について

三浦 八郎

問

青山市長は、公の場において、2期目の出馬の意向を表明しておりません。
①2期目の出馬に対する市長の意向を伺います。
②未来の中津川市を作るため、市民に訴えていきたい政策を伺います。

答

①在任中にリニア岐阜駅が決定しました。これまでの課題への対応に加え、新しいまちづくりにも着手しており、地域創生を踏まえた中でここまで手掛けた責任者として、是非継続して務めさせていただきたい思いです。
②総合計画に沿った中で、住んで良かったと言っていただけのようなまちづくりに取り組んでまいります。また、公共施設の統廃合は欠かすことが出来ません。市民の皆様にしつかりとお話し、財政改革のご理解を得ながら町づくりを進めてまいります。



(市長)

子育て支援について

牛田 敬一

問

障がい児の学童保育で軽度の児童は、放課後児童クラブで少人数受け入れられています。
しかし、中・重度の子どもの多くは、かがやきキッズクラブの日中一時支援事業を利用しています。この施設は、多くのボランティアにより運営が支えられています。利用者が増加する中、事業が継続できなくなった場合、障がい児支援に大きな影響があると考えられます。市の支援について伺います。

答

かがやきキッズクラブは、厳しい現状の中で、障がいの重い子どもとご家族の支援に大きな役割を担っていただいております。現在は、土地・建物の無償貸与と情報交換・相談・助言などを行っています。
かがやきキッズクラブでは、平成29年度に現在の場所で建物の建替えを目指しており、今年度から建設検討委員会に市も参加して、準備を進めています。



(健康福祉部長)

マイナンバー制度について

田口 文数

問

平成27年10月より、マイナンバー(個人番号)が通知されますが、それぞれの対応を伺います。
①高齢者、独居老人の方への対応策を、お伺いします。

②子ども達への対応を伺います。

③相談窓口や個人情報管理システム及び職員の体制を伺います。

答

①民生委員や高齢者団体の協力を得て周知します。

(健康福祉部長)

②従来からの情報モラル学習に加え、マイナンバーの周知も図ってまいります。また、個人情報をしっかり管理するために、保護者にも周知していく必要があります。

(教育長)

③個人番号カードに関する相談窓口は、市民課、各項目は、各課で対応します。システムは、情報政策課で管理し全体の取りまとめを行います。

(生活環境部長)



総合計画の主要事業について

勝 彰

問

総合計画に掲げた主要事業を、市長としてどのように取り組むのか伺います。

答

主要事業は、中津川市の発展のために必要な事業であり、財政状況を踏まえ、市民の理解を得るために計画段階よりきめ細やかな説明を行い、計画的に進めてまいります。また、中津川市のために、自分が関わってきたことの実現に向け、2期目も頑張りたいと思います。

(市長)



空家対策について

佐藤 光司

問

本年5月に空家対策特別措置法が完全施行されました。今議会において特別措置法に基づく協議会が設置され、空き家対策が強化されると考えます。

①市内の問題となっている空き家について伺います。

②今後の方針を伺います。

答

①所有者の方に適正管理依頼文書を12回送付、7回面談し、建物の危険な状況を現況写真で説明するとともに、早急な対応を講じていただけるようお願いしています。今後も粘り強く問題解決に努めてまいります。

②中津川市空家等対策協議会を10月に設置し、協議してまいります。

(生活環境部長)



企業立地・雇用対策について

鈴木 雅彦

問

働く場としての魅力を増進するため、次の事業について状況及び成果について伺います。

- ① 企業立地を奨励する事業
- ② 創業を支援する事業

答

① 企業立地促進条例に基づく現行の奨励制度が施行された平成20年度以降7年間の累計で22社が活用し、奨励金の交付額は、平成27年度までに約10億3千万円です。

② 平成27年4月より、創業に係る融資を受けた事業者に対し、融資に係る利子補給制度を組み立てており、今年度の実績では、4件の申請があり、うち2件は中心市街地活性化基本計画区域内での創業です。

(商工観光部長)



健全財政の取組みについて

吉村 久資

問

大型事業の先送りにより、現在ある程度の健全財政が保たれていますが、中津川市総合計画に示された主要事業を見ると、将来的に非常に厳しいものがあります。特に歳出の計画化と取り組みの優先順位付け、そして、歳出の平準化が重要と考えます。将来に負担を残さない財政運営についての見解を伺います。

答

大型事業は、中津川市の将来に欠かせない事業です。将来に対して大変重い負担にはなりませんが、平準化を考えた上で、必要性や費用対効果を勘案し、合意形成もしっかり図りながら進めてまいります。ただし、ここぞという機会を逃してはいけないという考えもあります。

とりわけリニア関連事業は、国・県等の支援も受けながら、他の分野との事業バランスもしっかりと保つ中で着手してまいります。

(市長)



新公会計制度の導入について

鈴木 清貴

問

新公会計制度を導入することにより、財政の運営状況や他市との比較がわかりやすくなります。

財政コスト意識の向上を図る上で、本市においても新公会計制度の調査・研究を進めるべきと考えますが、見解を伺います。

答

現在、多くの地方公共団体は、それぞれ違う方式で財務処理を作成しているため、団体間の比較が困難となっています。

そこで総務省は、新たに統一的な基準に基づいた財務書類を平成29年度までに作成するよう全国自治体に要請しました。

本市においては、統一的な基準に基づいた財務書類を作成するため、固定資産台帳整備などの取り組みに着手したところです。

(企画部長)



リニア中央新幹線開業見据えた 観光・道路整備について

岡崎 隆彦

問

リニア中央新幹線開通に向けて、当市の魅力を拡大させることが大切で、歌舞伎の街として観光をアピールすることが必要です。

①福岡の常盤座・加子母の明治座駐車場の拡張計画を伺います。

②明治座への進入道路の整備計画を伺います。

答

①両施設の活用には駐車場整備も必要と考えています。

常盤座の周辺は、用地確保が困難なため、高山小学校の駐車場を借りて対応していきます。

明治座については、用地確保への地元協力を頂きながら検討していきます。

②明治座は、歌舞伎の保存伝承活動の拠点であり、観光資源としても、より一層の活用が期待される施設です。アクセス道路整備の必要性は感じています。整備のための用地の確保など、地域のご協力をいただきながら、検討してまいります。

(文化スポーツ部長)



ゴミ処理費の有料化について

木下 律子

問

①ゴミ袋の値上げを止めるため、生ゴミの減量のためにコンポストや生ゴミ処理機の補助を復活させてはいかがですか。

②リニアのまちづくり基金積み立て計画を止めては如何ですか。

答

①平成19年度の市民による行政評価委員会から、効果として疑問という点と、生ゴミ処理全体としての統一性に欠けるとの意見を踏まえ、事業を終了しました。生ゴミ処理機等の購入補助制度を設けることは考えていません。

(生活環境部長)

②これからの中津川市のまちづくりには、リニアは欠かせない事業であり、大きな効果を得る時期が必ず来ると考えています。

(市長)



介護相談などの窓口について

櫛松 直子

問

介護相談の窓口である介護保険室や包括支援センター・地域の在宅介護支援センターの認知度が低いように思われます。広報なかつがわへの掲載や、出前講座など広く市民へのPRが必要と考えますが見解を伺います。

答

介護保険料納入通知書等を送付する際に、内容説明と合わせて介護保険室の周知のチラシを同封したり、広報やホームページにおいても同様に周知を行っています。

また、自治会・老人クラブ・各種団体・企業等へ出向き、介護保険業務や相談窓口に関する説明をしています。

今後も、わかりやすく周知してまいります。

(健康福祉部長)



まちづくりにおける中山道の活用と
今後について

吉村 浩平

問

シティープロモーションを意識したまちづくりの中で中山道の活用と今後について伺います。

①落合宿についての取り組み方針

②中津川宿の本町中山道景観協議会と市の関係

答

①平成26年度に市が購入した本陣の公開に向けて、本陣・石畳等の資源をPRすると共に、体験型観光メニューを充実し、馬籠宿・落合宿間を歩いていただける取り組みを進めてまいります。

②作成中のまちなかマップについて、景観協議会にも話をしながら、中津川宿への誘客の取り組みを始めます。当時の面影を今後もしっかりと残していくことが、中津川宿の観光推進には欠かせないため、今後も景観協議会と連携をしっかりと取って進めてまいります。

(商工観光部長)



市有林の経営及び管理について

柘植 貴敏

問

森林には多様な役割がありますが、100年先の森林づくりについて伺います。

答

市の林業振興ビジョンの基本理念である、豊かで恵みある森林を次世代には全国育樹祭のテーマ100年先の森林づくり・三世代にわたる森林づくりと、まさに一致しているところです。この機会に多くの方に森林を考え、育林の必要性、大切さ、難しさを考えていただければと思っております。

しかし、森林の手入れは進んでいないのが現状です。市の面積の約80%が森林です。木曾ヒノキ備林は歴史的建造物へも協力しており、東濃松の良質材でも知られております。木を使うことが森林づくりの継続的な経営につながる。私はそのつもりで取り組みを進めていきます。

(市長)



東濃東地方卸売市場の現状と今後について

島崎 保人

問

東濃東地方卸売市場は、今後農産物の生産者に対する販路提供、小売業者や飲食業者に対する取引の場の提供、更には市民に生鮮食品を安定供給する流通拠点として存続しなければならぬと考えます。

①卸売市場がなくなった場合、小売業者、農産物の生産者、更には市民にどのような影響が出ると考えますか。

②今後行政として、どのような関わりが必要か伺います。

答

①他市場への参入や新たな出荷先の開拓に運搬等の経費が必要になり、廃業や離農に追い込まれることが予想されます。また、学校給食、病院給食等の弱者施設における地元食材の購入に困難が生じることが予想されます。

②市場関係者から移転整備の要望を受け、支援の必要性等の検討を行うため調査業務を実施し、方向性を出してまいります。

(農林部長)



土地利用対策について

水野 賢一

問 将来を見据えた企業誘致に欠くことの出来ない面整備・道路整備等の事業は、先行投資として政策的に進める予定か伺います。

答 リニアのまちづくりビジョンでは、先行投資型ではなく、需要に基づく開発(オンデマンド型)を記載していますが、リニアの効果に期待する企業のニーズが動き始めた現状では、ある程度の受け皿を用意していく必要があると考えています。

(商工観光部長)



安全安心まちづくりについて

森 益基

問 ①安全安心まちづくりのコンセプトについてお伺いします。

②広域連携をしている長野県南部地域の災害・火災・救急等を想定すれば、国道19号線の代替道路として主要地方道中津川・田立線の改良整備が必要不可欠と考えます。対応策をお伺いします。

答 ①自らの安全は自ら守る、地域の安全は地域で守るという意識の下に、市民および事業者が自主的に活動することを基本としています。

②大変重要な路線と認識しています。長野県南木曾町と活動している中津川南木曾県際道路改修促進協議会や、県境近隣市町村議会議長会と、岐阜県や長野県へ毎年、道路整備の要望を行っていますが、事業化が困難な状況であります。今後、要望活動を続けてまいります。

(基盤整備部長)



保育園の現状について

吉村 孝志

問 田瀬地区では、平成29年度に保育園の入園者が一人と見込まれ、保護者、住民の不安は募るばかりです。今後は、市全体でも起こる問題でもあります。

①保育園の統合問題をどう考えていますか。
②小中学校の統合問題をどう考えていますか。

答 ①子どもたちの育ちにとって適切な集団規模を確保するため、民間との協力体制のもとで、公立保育園・幼稚園の統廃合を含めた適正配置を進めます。そのため、園児数の推計に基づく計画を策定し、保護者や地元関係者と十分協議して取り組んでまいります。

②少子化が進む中で、子どもたちのよりよいひとりと立ちののために、学校規模等適正化基本計画に沿って、児童・生徒の学びにとって適切な集団規模を確保するという観点を第一に、地域の理解を得ながら統廃合を進めてまいります。

(教育委員会事務局長)



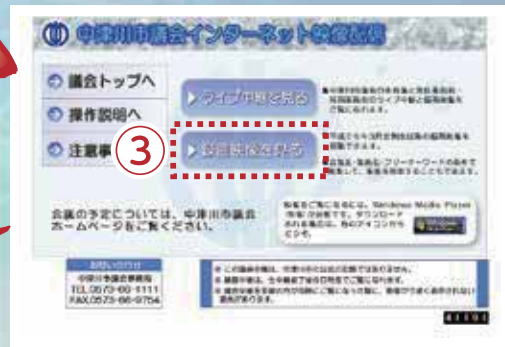
市議会インターネット中継をご覧ください！

①



- ① 「映像配信」をクリックします
- ② ご使用の環境のどちらかをチェック
- ③ 「録画映像を見る」をクリック
- ④ 開催年、会議名を順にクリック
- ⑤ 「再生」クリックで動画スタート！

②



④



④



⑤



<http://www.city.nakatsugawa.gifu.jp/council/>

中津川市議会

検索

議会活動報告
6月27日～10月8日

本会議 (5)
 総務企画委員会 (3)
 文教民生委員会 (3)
 産業建設委員会 (3)
 予算決算委員会 (6)
 議会運営委員会 (5)
 議会改革特別委員会 (3)
 (協議会含む)

リニア中央新幹線対策特別委員会 (2)
 新衛生センター及び汚泥処理対策特別委員会 (2)
 全員協議会 (2)
 議員連絡協議会 (1)
 議員連盟協議会 (1)

()は開催回数です

平成27年12月定例会の日程

11月30日(月) 10時
本会議(初日)

12月9日(水) 10時
一般質問

12月10日(木) 10時
一般質問

12月14日(月) 10時
産業建設委員会

編集後記

▼議会だよりも今回で6回目となりました。
 ▼発行の目的は、市民の方へ議会活動等を知っていただくものです。
 ▼編集委員会では、限られた紙面に分かりやすく表現することに苦慮しながら編集作業を行っています。
 ▼今後は、議会活動の様子を知っていただき、議会活動が分かる議会だよりを目指して参ります。
 ▼市民の皆さんのご意見、ご要望をお寄せください。

12月15日(火) 10時
総務企画委員会

12月16日(水) 10時
文教民生委員会

12月17日(木) 10時
予算決算委員会

12月24日(木) 10時
本会議(最終日)